



神奈川県

KANAGAWA

空き家を活用した 地域価値 創造講座

平成30年度
かながわ
コミュニティカレッジ
受講生募集

講義概要

日本は縮小社会へと転換し、従来の社会制度では対応できない様々な課題を抱えています。そのひとつが「空き家問題」です。戦後の日本社会は、スクラップ & ビルドによって社会を発展させてきましたが、これからは既存ストックを活用していくことが強く求められます。本講座では、ストック型社会および縮小社会に向けて必要になる空き家活用の方法と、そのことを通した地域価値の生み出し方を、具体的な考え方や関連する事例とともに学んでいきます。

講座実施団体



モクチン企画は、木造家屋の再生を通してまちを魅力的にするNPOです。

日程

1月29日(火) - 2月12日(火)
18:15-21:15
全3回(詳細裏面)

場所

かながわコミュニティカレッジ講義室
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
かながわ県民センター11階



受講料：4,500円

定員：30名

申込締切：1月15日(火)

応募多数の場合は抽選。定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け。

申込み・問合せ

かながわコミュニティカレッジ
事務局

*日、月、祝を除く9-17時45分開設

TEL：045-620-0743

FAX：045-620-0745

お申込みの際は、お名前・住所・電話番号をご連絡ください。団体申込みもできます。

電話、FAX、ホームページのメールフォームでお申込みください。

かながわコミュニティカレッジ

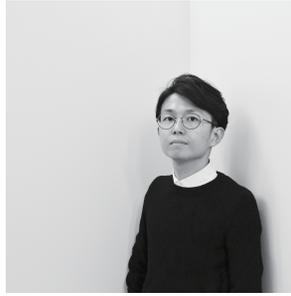
検索



講座
カリキュラム

1	1月29日(火) 18:15-21:15	講義1:オリエンテーション、自己紹介 講義2:空き家改修のレシピ
2	2月5日(火) 18:15-21:15	講義3:地域の魅力と、空き家の可能性を掛け合わせる 講義4:ケーススタディ(事例研究)1:クリエイター、アート
3	2月12日(火) 18:15-21:15	講義5:超高齢化社会に対応した空き家活用と地域空間 講義6:ケーススタディ(事例研究)2:福祉、高齢化社会

講師



NPO 法人モクチン企画

代表理事 連 勇太郎 (むらじ・ゆうたろう)

空き家や老朽化した木造アパートの再生を手がける NPO 法人モクチン企画の代表理事。モクチンレシピというアパート改修のノウハウをウェブで公開し、地域密着型の不動産会社と連携し、空き家改修を実践している。NPO での活動の傍ら、慶應義塾大学大学院特任助教、横浜国立大学大学院、法政大学大学院などで非常勤講師を務める。主な著書「モクチンメソッドー都市を変える木質アパート改修戦略(学芸出版社)」

受講対象

- ・神奈川県に在住・在勤・在学の方
- ・県内でボランティアや NPO 等として活動又は活動を予定している方及び団体

申し込み期限

2019年1月15日(火)

応募者多数の場合は抽選、定員に達しない場合は引き続き先着順で受け付けます。

受講決定

募集期間終了後、定員を超えた場合は抽選を行い、受講申込みされた方全員に受講の可否を郵送でお知らせします。

受講料の納付方法

受講が決まった方に納付書をお送りしますので、受講料を最寄りの金融機関で納付してください。

かながわコミュニティカレッジ講座 受講申込書 (FAX 申込用)

「空き家を活用した地域価値創造講座」

FAX 送信先: 045-620-0745

ふりがな お名前	(団体申込みの場合は、団体名および代表者名)	区分	(どちらかに○をしてください) 個人 ・ 団体
ご住所	〒		
連絡先	TEL	FAX	
	e-mail	パソコンからのメール 受信可能なもの	

※お預かりした個人情報は、かながわコミュニティカレッジからの講座に関するご連絡やご案内の目的で使用させていただきます。